

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 16 年 9 月 9 日 (2004.9.9)

【公開番号】特開 2002-57580 (P2002-57580A)

【公開日】平成 14 年 2 月 22 日 (2002.2.22)

【出願番号】特願 2001-188029 (P2001-188029)

【国際特許分類第 7 版】

H 0 3 M 1/10

【F I】

H 0 3 M 1/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 29 日 (2003.8.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アナログ / デジタル (A / D) コンバータにより、
アナログ信号をデジタルサンプル値に変換するステップと、
少なくとも 1 つ以前のデジタルサンプル値を使用して、訂正されたデジタルサンプルを生成するステップとを有することを特徴とするアナログ信号をデジタル形式に変換する方法。

【請求項 2】

前記調節するステップは、
前記 A / D コンバータが、飽和したことに応じて、前記訂正されたデジタルサンプル値を生成するステップを含むことを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記調節するステップは、
前記デジタルサンプル値から振幅を決定するステップと、
(B 3) 前記振幅を使用して、前記訂正されたデジタルサンプル値を生成するステップとを含むことを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

前記調節するステップが、
振幅推定サイクルにおいて、前記デジタル信号値から信号周波数を決定するステップと、
前記デジタルサンプル値および前記信号周波数から振幅を決定するステップとを含むことを特徴とする請求項 3 記載の方法。

【請求項 5】

アナログ入力信号をデジタル形式に変換するためのアナログ / デジタルコンバータ (A / D) システムにおいて、
前記アナログ入力信号を受信し、デジタルサンプルを生成する A / D コンバータと、
少なくとも 1 つの以前のデジタルサンプル値を使用して、訂正されたデジタルサンプル値を生成するように構成された処理回路とを有することを特徴とするシステム。

【請求項 6】

前記処理回路は、前記 A / D コンバータが飽和したことに応答して、前記訂正されたデジタルサンプル値を生成するように構成されていることを特徴とする請求項 5 記載のシステム。

ム。

【請求項 7】

前記処理回路は、前記デジタルサンプル値から振幅を決定し、かつ前記振幅を使用して前記訂正されたデジタルサンプル値を生成するように構成されていることを特徴とする請求項 7 記載のシステム。

【請求項 8】

前記処理回路は、振幅推定サイクルにおいて前記デジタル信号値から信号周波数を決定し、前記デジタルサンプル値および前記信号周波数から振幅を決定することを特徴とする請求項 7 記載のシステム。

【請求項 9】

前記処理回路は、複数の振幅推定サイクルにおいて前記振幅を決定することを特徴とする請求項 8 記載のシステム。

【請求項 10】

前記処理回路は、複数の振幅推定サイクルの後に振幅値を予測し、前記訂正されたデジタルサンプルを生成するために前記予測された振幅を使用することを特徴とする請求項 9 記載のシステム。